

福岡市 Well-being & SDGs 登録制度：マスター

事業者名	株式会社アステム
所在地	福岡市博多区東比恵 3-1-2 東比恵ビジネスセンター10F
市内拠点所在地	(所在地が市外の場合のみ記載) —
業種	卸売業、小売業
電話番号	092-477-5511
ホームページ	https://www.astemf.jp/

Well-being 向上 に向けた取組み	<p>フレックス制度やテレワーク制度の導入、また営業員のお得意先への直行直帰の推進等を行い、従業員が多様な働き方ができる環境構築に努めている。</p>		
アンケート実施	○	アンケートの 社内共有	○

カテゴリー	チェック項目	3側面該当		具体的な取組み ※150文字以内でご記入ください	関連する主なSDGs																	
		環境	社会		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
人権・労働	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者、性的マイノリティ等)が、十分に活躍できる環境を整えている。	○	○	・女性活躍推進法に基づき、女性が活躍できる会社の実現のため女性役職者の定量的目標を定め、達成のための各種取り組みを行っている。 ・障がい者雇用に力を入れ、障がい者の法定雇用率は定められた率を上回る状態が継続できるよう努めている。						○			○	○								
	【多様な働き方の促進】 ・テレワーク制度の実施やフレックスタイム制、時差出勤制度を導入し柔軟な勤務形態をとっている。 ・ワークライフバランスを推進している。	○	○	・テレワーク制度・フレックス制度を導入し、ワークライフバランスを推進している。 ・営業員のお得意先への直行/直帰を推進。事務所でしかできない業務を削減し、効率のいい働き方ができる環境構築を進めている。						○			○	○								
	【人権の尊重】 ・ハラスメントの防止など人権が尊重された職場づくりのため、ルールが定められ、教育・相談体制が整備されている。	○	○	・ハラスメントの防止に関する社内規程を定め明文化している。 ・社内に相談窓口を設置し、必要に応じて顧問弁護士や産業医と連携できる体制を整えている。						○			○	○							○	
	【従業員の心と体の健康への配慮】 ・長時間労働の是正に取り組んでいる。 ・従業員のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように対策に取り組んでいる。 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる。	○	○	・「健康経営優良法人」を4年連続で取得。 ・時間外勤務の削減につながる人事制度の導入や不要業務の削減推進など、長時間労働の是正に取り組んでいる。 ・月の時間外労働が一定時間を超えた従業員には産業医との面談を義務付け、メンタルを含めた健康状態に問題がないか確認している。				○	○				○									
	【人材育成】 ・従業員に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している。 ・職場体験やインターンシップの受入れ等、職業の学びの場を提供している。	○	○	・年齢別や階層別の各種研修の実施や従業員が自発的に学べるカフェテリア研修の導入など、人材育成に注力している。 ・通信教育や自己啓発に対して会社から補助が出る制度を設けている。						○	○		○	○								
環境	【廃棄物・有害化学物質の管理、3Rの推進】 ・廃棄物・有害化学物質の管理を適切に行い、また削減に努めている。 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている。	○	○	・取り扱いの商品(医薬品)が使用期限切れで廃棄物とならないよう、社内独自の管理システムを導入し、廃棄物の削減に努めている。 ・商品輸送に使用する大量のダンボールはリサイクル業者に引き取りをお願いしている。					○			○				○	○		○			
	【温室効果ガスの排出削減】 ・省エネルギーや再生可能エネルギーの利活用など、温室効果ガスの排出削減に取り組んでいる。	○	○	・全支店でLED電灯を導入。 ・一部支店・物流センターで太陽光発電システムを導入。 ・保有車両数の適正化を進め、温室効果ガスの削減を推進している。									○				○	○				
環境	【生物多様性、天然資源への配慮】 ・自社活動が生物多様性や生態系にどのような影響を与えるか確認して、持続可能な活動となるよう取り組んでいる。 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている。	○	○	・人事労務の分野などでペーパーレス化につながる業務システムを導入し、資源保護に努めている。								○					○	○	○	○		
	【水資源の有効活用】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、水の有効利用や節水に努めている。	○		・節水型トイレを導入して節水に努めている。							○											
製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性や品質を確保するための仕組みを構築している。	○	○	・保冷商品の管理について、倉庫保管時・配送時ともに適切な温度管理ができる仕組みを導入している。 ・倉庫の商品棚に耐震補強を実施し、商品の破損防止の対策を行っている。					○										○			
	【社会課題解決】 ・社会課題の解決を意識した事業運営に取り組んでいる。 ・地域、大学、NPO、行政など多様な主体とのパートナーシップにより、社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	○	○	・市町村や地域の医師会・薬剤師会と連携協定を締結し、健康や医療に関するセミナー開催などの地域活動に取り組んでいる。 ・地域医療に貢献するNPO法人と連携して、健康増進や重症化予防の啓発を行う活動を行っている。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
公正な事業慣行・組織体制	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	○		・社内に「情報セキュリティ部会」を設置し、個人情報保護方針と情報セキュリティ基本方針を策定。それらに沿って運用することで個人情報の適切な管理を遂行している。																	○	
	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みが整備されている。	○		・社内に「コンプライアンス委員会」を設置。内部通報窓口の設置やeラーニング教材での学習などを実施している。 ・コンプライアンスハンドブックを全従業員に携行させ、法令遵守の重要性をいつでも確認できる体制にしている。																	○	
	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標の社内への共有が行われている。	○		・経営理念を定款に記載し、「健康に関わる<不>の打開」を社会への約束事として社内へ共有している。 ・3年毎に中期経営計画を策定し、計画に沿った事業戦略を構築して社員共有の元、遂行している。										○	○						○	
	【事業継続、事業承継】 ・事故や災害などの発生のおける事業継続計画を立案している。 ・事業承継に関する検討・対策を行っている。	○	○	・事業継続計画(BCP)を策定し、災害発生時に対応できる体制を整えている。 ・安否確認システムを導入し、災害時に社員の状態を個別に確認できる仕組みを構築している。										○		○					○	